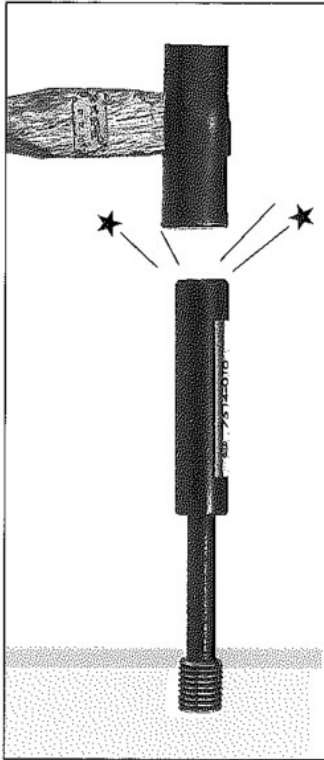
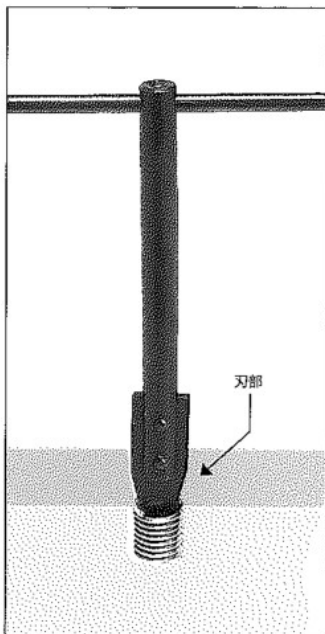


E-サート 工具の使用法



4. タングの折取り作業

- (1) サイズに合った専用のタング折取り工具をご使用下さい。
- (注) ねじこみ完了後、挿入工具のマンドレルを逆転したり、たたいてタングを折取ったりしないで下さい。
- (2) タップ穴に挿入されたインサートの中にタング折取り工具を挿入し、その頭部をハンマーで強く短打すれば、タングはノッチから簡単に折取れます。
- (3) 径の大きな (M18以上) インサートの場合には、ドライバーあるいは、先細ペンチを代用してタングを折取することもできます。ドライバーを使う場合は、ドライバーの先をタングの根元に当てがって、ドライバーの頭部をハンマーで強く短打して下さい。先細ペンチを使う場合は、タングの先をはさんでめねじの軸方向に交互に曲げれば、ノッチの部分からタングは折取れます。
- (4) 盲穴等でボルトがインサートのタングに当たらない場合にはタングを折取る必要はありません。



5. E-サート インサート抜き作業

- (1) 正しく挿入されたE-サート インサートは特別の理由のない限り抜取る必要はありませんが、ねじこみ失敗や、その他の理由で抜取るときは次のようにして下さい。
- (2) サイズに合った専用の抜き取り工具を使うとき抜き取り工具の刃部をインサートめねじに強く押し付けます。その位置は、インサートの端末から1/4巻位のところが適当です。抜き取り工具の刃部がインサートにくいこみやすくするために、小形三角ヤスリでインサートの内側に切欠きをつければ、更に抜き取りやすくなります。抜き取り工具は時計の反対方向に廻します。
- (3) 先細ペンチで抜取るとき
先細ペンチでインサートの端末をはさんで引張り出す方法はE-サート タップ穴のねじ山をつぶすことがありますので、避けて下さい。
抜き取り工具がなく、止むを得ず先細ペンチで抜取場合には、インサートの端末をはさんで、ねじこんだ方向と反対方向に廻しながら抜取って下さい。
- (4) 抜取ったタップ穴は再度E-サート タップを必ず通して、バリなどのないことを確認してから新しいインサートを挿入して下さい。